

履修の流れ

「必修科目」3科目6単位と「選択必修科目」1科目2単位以上を修得し、所属する学科の修了要件を満たすことで、副専攻の修了が認められます。副専攻修了者には、履修したコースに応じてそれぞれ「近江楽士（コミュニティ・ネットワーク者：CN）」または「近江楽士（ソーシャル・アントレプレナー：SE）」の称号が授与されます。在学中には修了見込証明書を発行しますので、就職活動で活用出来ます。



就活などで
自分をアピール

近江楽士（地域学）副専攻カリキュラム

科目名称	必修・選択必修	配当年次	単位数	備考
地域診断法	必修 (CN)	1後	2	兼地域基礎科目
システム思考法	必修 (CN)	2前	2	
問題解決デザイン論	必修 (CN)	2後	2	
ソーシャル・ビジネス概論	必修 (SE)	1後	2	兼地域基礎科目
MBA入門	必修 (SE)	2前	2	
ビジネス・プランニング	必修 (SE)	2後	2	
地域デザイン A	選択必修 (CN推奨)	2-4 前	2	
地域デザイン B	選択必修 (CN推奨)	2-4 前	2	
地域デザイン C	選択必修 (SE推奨)	2-4 後	2	
地域デザイン D	選択必修 (SE推奨)	2-4 後	2	

全学部・全学科対象

ネットワーク力・起業力育成プログラム



近江楽士 （地域学）副専攻



滋賀県立大学
THE UNIVERSITY OF SHIGA PREFECTURE

近江楽士（地域学）副専攻って？

全学・全学科対象の未来志向の学びプログラム！

これからの社会に必要な“ネットワーク力・起業力”を養います。

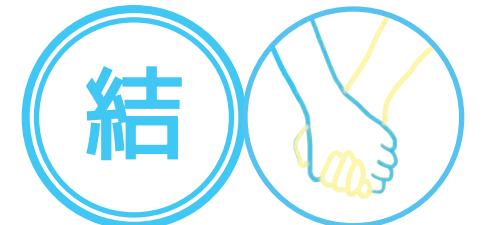
「地域に根ざし、地域に学び、地域に貢献する」という滋賀県立大学のモットーから生まれた「実践できる人材」育成プログラムです。実社会に必要な様々なノウハウを地域から学び、主体的に考え、行動し、課題を解決するための学びを提供します。「地域教育プログラム」で地域との連携実績の豊富な滋賀県立大学ならではの「地域に学ぶ」機会を通じて、一人ひとりの知と実践力の向上を目指します。

近江楽士（地域学）副専攻は、専門領域を超えて、更に自身の能力を高めた未来志向の学生を対象に、全学部全学科生が受講可能です。近江楽士（地域学）副専攻を修了し、所属学部の卒業要件を満たすことで「近江楽士（コミュニティ・ネットワーク者）」と「近江楽士（ソーシャル・アントレプレナー）」の称号が付与されます。この称号は、企業等へのインターンシップ活動や就職活動に活用することで、大学時代の実績としてPRすることが出来ます！

「地域に学ぶ」

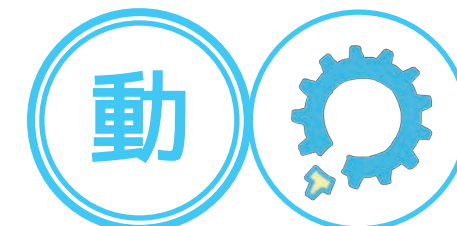
「実践的に修得する」

近江楽士を育む
キャンパスライフ



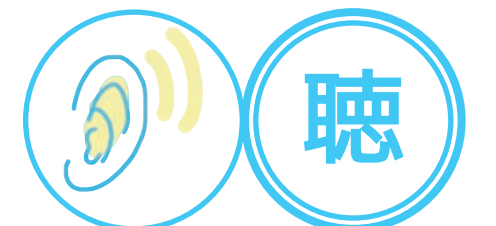
地域活動で必要になる
コーディネーター力を育成！

学生による地域活動プロジェクト「近江楽座」との連携など、実際に地域に入って地域活動に必要な企画、マネジメント、情報発信などのスキルを実践的に修得します。



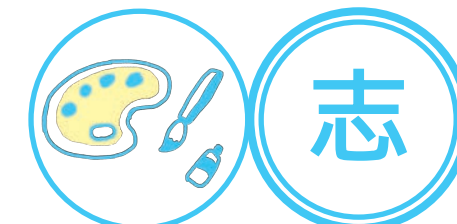
地域で活躍する大人から
社会での立ち回り方を学ぶ！

地域で活動する多様な主体との連携・協働を図ります。プロジェクトを推進するために求められる行動の具体的なケースの調査・分析を通じ、その手法を考察します。



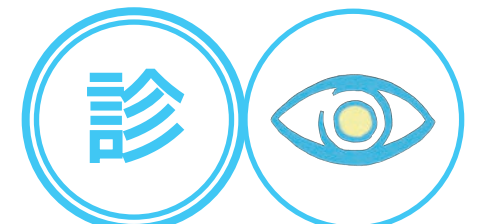
いろいろな人との対話で
コミュニケーション力を育成！

今まさに地域で活動する様々な個人や団体、行政などと直接対話する機会を通じて、地域でのコミュニケーション手法を学ぶとともに、ネットワーク力を養います。



地域活性って一体何？
そんな疑問を解決！

地域再生や地域活性化の理念や意義、事例を学びます。また、現場での授業を通して、地域の課題解決について案を検討・提案し、起業力を養います。



地域を診断できれば
キミも町づくりの専門家！

複雑な要因が絡みあう「地域」を多面的に「診る」手法を学び、地域住民とのコミュニケーションや合意形成、価値の共有を実践的に修得していきます。

お問い合わせ

公立大学法人
滋賀県立大学 地域共生センター
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500
URL: <http://ccdp.usp.ac.jp/>

TEL : 0749-28-9851 FAX : 0749-28-0220
E-mail : omigakushi@office.usp.ac.jp



はじめよう

ここにはない価値の創造を



